

# 香川県高体連卓球専門部のシード方法

2015.5.21

## 1. 個人戦の部（平成11年度第1回部長会での決定事項 平成16年度第2回部長会で確認）

### (1) 春季強化大会

☆シングルス……新人大会の結果により16位までをシードする。

☆ダブルス……新人大会の結果により8位までをシードする。

- ・1～4シードは順位通りとし、5～8と9～12シードは前回との同一対戦を避けるためにクロスする。
- ・同一校の対戦を避けるための移動はしない（平成21年度第2回部長会決定）
- ・シードに欠員がでた場合は、シード順位を詰めて最下位シードを空欄とするが、推薦がある場合は抽選で決定する。
- ・ペア変更の場合は実力があると思われるペアを同等のシードとする。  
（ペア変更により戦力がアップしたものとみなす）
- ・シード候補の辞退は認めない。

### (2) 県総体

☆シングルス……16～32位までをシードする。

☆ダブルス……8～16位までをシードする。

- ・平成21年度第2回部長会で決定した方法で行う。  
（最高順位が同じ場合は次の下の成績を見る 平成24年度第2回部長会で改訂）

### (3) 新人大会

☆シングルス……直前の3大会（県総体・国体予選・全日本予選）のポイントを集計し、16位までのシードを決定する。（国体予選と全日本予選については県卓球協会主催の大会なので、これまで通り直前の大会結果によりシードを決定する。）

- ・ポイントは1位10点、2位8点、3位6点、4位5点、ベスト8は4点、ベスト16は2点、ベスト32に1点を与える。

☆ダブルス……県総体のダブルスポイントとシングルスポイントを集計し、ペア8位までのシードを決定する。

- ・ペアとしてのポイントの集計方法は、各ペアのダブルスとしてのポイント（別ペアの場合はダブルスポイントの1/2）にシングルのポイントの1/2を加算する。
- ・ポイントは1位10点、2位8点、3位6点、4位5点、ベスト8は4点、ベスト16に2点を与える。

※1 ポイントが同点の場合は、直前の大会・その前の大会の成績により、順位を決定する。

2 直前の大会・その前の大会の成績で決定できない場合は、抽選により決定する。

3 シード候補の辞退は認めない。（平成21年度第2回部長会決定）

4 3・4位の決定戦をしていない場合は、双方に3位のポイントを与える。

5 同一校の対戦を避けるための移動はしない。（平成21年度第1回部長会決定）

6 16決定で同一校が対戦しないように32位まで入れる。（平成21年度第2回部長会決定）

## 2. 学校対抗の部

県 総 体 …………… 春季強化大会の結果でベスト8までをシードする

↓

夏季強化大会 …………… 県総体の結果でベスト8までをシードする（5～8位は抽選）

↓

新 人 大 会 …………… 夏季強化大会の結果でベスト8までをシードする

↓

強 化 大 会 …………… 新人大会の結果でベスト8までをシードする（5～8位は抽選）

↓

春季強化大会 …………… 強化大会の結果でベスト8までをシードする

※1 シード校の数について

（平成10年度第2回部長会で決定したものを平成25年度第2回部長会で変更）

参加校数に関係なく8までシードをする。

※2 強化大会の参加制限は平成17年度よりなくなった。

# 県高校総体個人戦のシード方法について

2013.5.17

## シングルス

### 1 シードの規模

- (1) ベスト16～32までをシードする。
- (2) 可能な限りシードするが、候補がない場合は、下位シードを空ける。
- (3) ベスト32までのシードに入らなかった者については、64シード以降の上位に優先的に入れるようにする。  
(※次のカテゴリに入れて抽選する 2012.5.18)

### 2 シードの順序

- (1) 全国大会上位の者をシードする。
  - ア 前年度全国高校総体ベスト32
  - イ 前年度全日本選手権大会（一般・ジュニア）ベスト32
  - ウ 前年度全日本中学総体ベスト16
- (2) 四国大会上位の者をシードする。
  - ア 前年度四国高校総体ベスト4
  - イ 前年度四国選手権大会（一般・ジュニア）ベスト4

- ☆ (3) 県内大会1位の者をシードする。
- ・ 前年度県高校総体
  - ・ 前年度県国体選考会
  - ・ 前年度全日本選手権県予選会（ジュニア）
  - ・ 前年度県高校新人大会
  - ・ 当年度春季強化大会

- ☆ (4) 県内大会2位の者をシードする。

- (5) 四国大会5～8位の者をシードする。
  - ア 前年度四国高校総体
  - イ 前年度四国選手権大会（一般・ジュニア）

- (6) 前年度四国中学総体ベスト4の者をシードする。

- ☆ (7) 県内大会3・4位の者をシードする。

- ☆ (8) 県内大会5～8位の者をシードする。

- (9) 前年度県中学総体1・2位の者をシードする。

- ☆ (10) 県内大会9～16位の者をシードする。

《(4, 7, 8, 10)は(3)と同じ》

- (11) 前年度県中学総体3・4位の者をシードする。

- (12) その他

- ・ 県外からの1年生も上記の基準に準ずる。
- ・ 留学生については、春季強化大会で考慮する。
- ・ ベスト32についても16までと同様に考慮し、できるだけシードする。

### 3 シードに関する留意事項

- (1) 上位シードから順番に決定する。
- (2) 原則としてランキング順にシードする。ただし、上記大会の3・4位、5～8位、9～16位は同格とし、シード位置を抽選で決定する。
- (3) 同一項目において重複してランクされている者は、その回数が多いものを優先させる。  
**その回数も同じ場合は、次のランクの回数の多い者を優先させる。(以下同じ) (2012.5.18)**
- (4) 同一校の対戦は同格である場合のみ避けられる範囲で振り分ける。  
ただし、17～32シードにおいては、同一校の対戦は避ける。

## ダブルス

### 1. シードの規模

- (1) ベスト8～16までをシードする。
- (2) 可能な限りシードするが、候補がない場合は、下位シードを空ける。
- (3) ベスト16までのシードに入らなかった組については、16～32シードの上位に優先的に入れるようにする。

### 2. シードの順序

- (1) 全国大会上位の者をシードする。
  - ア 前年度全国高校総体ベスト16
  - イ 前年度全日本選手権大会ベスト16

- (2) 四国大会上位の者をシードする。
  - ア 前年度四国高校総体ベスト4
  - イ 前年度四国選手権大会ベスト4

- ☆ (3) 県内大会1位の者をシードする。
- ・ 前年度県高校総体
  - ・ 前年度高校新人大会
  - ・ 当年度春季強化大会

- ☆ (4) 県内大会2位の者をシードする。

- (5) 四国大会5～8位の者をシードする。
  - ア 前年度四国高校総体
  - イ 前年度四国選手権大会

- ☆ (6) 県内大会3・4位の者をシードする。

- ☆ (7) 県内大会5～8位の者をシードする。  
《(4, 6, 7)は(3)と同じ》

- (8) その他
  - ・ ベスト16についても8までと同様に考慮し、できるだけシードする。

### 3 シードに関する留意事項

- (1)～(3) シングルスと同じ
- (4) 同一校の対戦は同格である場合のみ避けられる範囲で振り分ける。  
ただし、9～16シードにおいては、同一校の対戦は避ける。
- (5) 前年度県総体からのペア変更についてはランクを認めないが、新人大会・春季強化大会からのペア変更については、当該校の推薦順位の高い組から同一ランクとする。